



盛岡セイコー工業株式会社



緑化概要

盛岡セイコー工業株式会社は、持続可能な社会の実現に向けて積極的な取組を推進している。工場敷地は、御所湖等の多様な動植物が生息・生育する複数のエリアの中央に位置し、創業時から維持する敷地内の森は生態系ネットワークの中継地であることを認識している。社内および周辺地域の環境整備活動、更に環境教育にも力を入れており地域の生物多様性保全への貢献を目指している。

(写真：工場上空から撮影。周辺の自然環境とつながり、調和した工場全景)

工場所在地	〒020-0596 岩手県岩手郡雫石町板橋61-1					
工場代表者	代表取締役社長 林 義明					
担当窓口	SDGs 推進部 環境管理課					
工場の操業開始年月	1971年10月	主たる業種名 (主要製品名)		製造業 (腕時計)		
工場の敷地面積	103,862 m ²	建築面積		24,995 m ²		
周囲の状況	用途地域：非線引 周辺土地利用：商・住・工・農の混在地区					
敷地面積に対する緑地等の割合	緑地	37%	緑地以外の環境施設	5%	合計	42%
緑地等の種別面積割合	自然型樹群・樹林	44%	整形型樹群・樹林	25%	単木・列状植栽地	1%未満
	地被植物	18%	花壇	1%未満	その他	
	緑地合計	88%	緑地以外の環境施設	12%	緑地等の総面積	44,102 m ²
緑地等の所在地別割合	敷地境界沿い	24%	作業棟周辺	11%	その他	1%

レンゴー株式会社 福島矢吹工場



緑化概要

レンゴー株式会社では、地域環境とのつながりを意識して事業活動を行っており、福島矢吹工場においても豊かな自然環境に囲まれた場所であることから、既存の雑木林を残すなど、周辺環境に配慮した計画を行った。また、敷地内にビオトープを造成し、周辺住民の協力により地域固有の生態系を保全する活動を行っており、動植物は130種以上確認されている。(写真：工場全景)

工場所在地	〒969-0247 福島県西白河郡矢吹町諏訪の前115-1					
工場代表者	工場長 高城 毅志					
担当窓口	総務部総務課					
工場の操業開始年月	2010年5月	主たる業種名 (主要製品名)		パルプ・紙・紙加工品製造業 (段ボールシート、ケース)		
工場の敷地面積	136,596 m ²	建築面積		26,986 m ²		
周囲の状況	用途地域：都市計画区域外			周辺土地利用：住宅地区、農地、森林・林地		
敷地面積に対する緑地等の割合	緑地	49%	緑地以外の環境施設	14%	合計	63%
緑地等の種別面積割合	自然型樹群・樹林	24%	整形型樹群・樹林		単木・列状植栽地	4%
	地被植物	43%	花壇	1%未満	その他	
	緑地合計	78%	緑地以外の環境施設	22%	緑地等の総面積	86,405 m ²
緑地等の所在地別割合	敷地境界沿い	44%	作業棟周辺	6%	その他	13%

テルモ株式会社 湘南センター



緑化概要

テルモ株式会社は、社会や地域の一員として事業活動に伴う環境負荷の低減に向けて子会社を含むグループ全体で取り組んでおり、湘南センターでは敷地内に「四季」をコンセプトにした自然型樹林を形成している。樹林はサクラやイチヨウなど多様な植物で彩っており、キビタキなどの渡り鳥が姿を見せる。また、絶滅危惧種の貴重な花々の保護、遊歩道のウッドチップ舗装などに取り組んでいる。（写真：森と共存する湘南センター）

工場所在地	〒259-0151 神奈川県足柄上郡中井町井ノ口1500					
工場代表者	センター長 大谷内 哲也					
担当窓口	研究管理部					
工場の操業開始年月	1989年11月	主たる業種名（主要製品名）		医療機器・医薬品の製造販売（カテーテル、シリンジ）		
工場の敷地面積	168,000 m ²	建築面積		21,000 m ²		
周囲の状況	用途地域：工業地域、準工業地域 周辺土地利用：商・住・工混在地区					
敷地面積に対する緑地等の割合	緑地	55%	緑地以外の環境施設	7%	合計	61%
緑地等の種別面積割合	自然型樹群・樹林	40%	整形型樹群・樹林	44%	単木・列状植栽地	5%
	地被植物	1%未満	花壇	1%未満	その他	
	緑地合計	89%	緑地以外の環境施設	11%	緑地等の総面積	102,720 m ²
緑地等の所在地別割合	敷地境界沿い	31%	作業棟周辺		その他	

株式会社リコー 環境事業開発センター



緑化概要

株式会社リコー環境事業開発センターは、積極的にSDGs活動に取り組み、緑地の多くを敷地境界沿いに配置して周囲の環境に馴染ませており、玄関前にはシンボルツリーとしてケヤキを配置している。また、小学生への緑化・森づくりの啓発として「身近な環境、3Rの勉強会」の実施や中学生の社会科見学の受け入れ、見学者への環境教育の実施等、さまざまな世代と環境活動について交流している。

(写真：御殿場市の木であるケヤキの木がセンターのシンボルツリー)

工場所在地	〒412-0038 静岡県御殿場市駒門1丁目10番地					
工場代表者	事業所長 出口 裕一					
担当窓口	御殿場総務グループ					
工場の操業開始年月	2016年4月	主たる業種名 (主要製品名)		電気機械器具製造業 (複写機及びOA関連機器)		
工場の敷地面積	93,099 m ²	建築面積		19,889 m ²		
周囲の状況	用途地域：工業専用地域		周辺土地利用：工業団地			
敷地面積に対する緑地等の割合	緑地	27%	緑地以外の環境施設	12%	合計	39%
緑地等の種別面積割合	自然型樹群・樹林	19%	整形型樹群・樹林	7%	単木・列状植栽地	1%未満
	地被植物	41%	花壇	2%	その他	
	緑地合計	69%	緑地以外の環境施設	31%	緑地等の総面積	36,935 m ²
緑地等の所在地別割合	敷地境界沿い	34%	作業棟周辺	6%	その他	



コクヨ株式会社 三重工場



緑化概要

コクヨ株式会社三重工場は、「『人』と『地域』にやさしい工場」をモットーに、緑地のほとんどを敷地周辺及び来場者の導線に配置し、開花時期や葉の色を年中楽しめるように植栽の種類を選定している。また、芝生広場はソメイヨシノや記念植樹木に囲まれた環境となっており、特に印象的な「誉(ほまれ)の桜環(おうかん)」と題した枝垂れ桜は、芝生広場のランドマークとなっている。(写真：従業員に安らぎと季節を感じてもらえるように配慮した構内の桜並木)

工場所在地	〒518-0609 三重県名張市西田原2012番地					
工場代表者	工場長 中井 健次					
担当窓口	総務グループ					
工場の操業開始年月	1993年5月	主たる業種名 (主要製品名)		金属製品製造業 (オフィス家具・事務用デスク)		
工場の敷地面積	145,977 m ²	建築面積		37,006 m ²		
周囲の状況	用途地域：工業専用地域		周辺土地利用：工業団地、農地、森林・林地			
敷地面積に対する緑地等の割合	緑地	32%	緑地以外の 環境施設		合計	32%
緑地等の種別面積割合	自然型 樹群・樹林	58%	整形型 樹群・樹林	23%	単木・列状 植栽地	
	地被植物	20%	花壇	1%未満	その他	
	緑地合計	100%	緑地以外の 環境施設		緑地等の 総面積	46,258 m ²
緑地等の所在地別割合	敷地境界 沿い	31%	作業棟周辺	1%未満	その他	

株式会社関ヶ原製作所



緑化概要

株式会社関ヶ原製作所は、創業の精神「会社はみんなのもの」を踏まえて、社員が自然やアートを愉しみながら過ごせる環境を作るため、敷地内に緑地（芝生広場・庭園）や桜並木を整備するとともに、様々なオブジェを設置。また、地域社会と共生する会社として、近隣の住民や関ヶ原古戦場を訪れる観光客にも工場環境を楽しんでもらうべく、敷地内の緑地にカフェやレストラン、美術館を設け広く開放している。

（写真：芝生広場と桜並木とオブジェ）

工場所在地	〒503-1593 岐阜県不破郡関ヶ原町2067番地					
工場代表者	代表取締役社長 矢橋 英明					
担当窓口	経営企画部					
工場の操業開始年月	1946年11月	主たる業種名（主要製品名）		機械器具製造業 （鉱山用機械部品等）		
工場の敷地面積	149,636 m ²	建築面積		50,373 m ²		
周囲の状況	用途地域：準工業地域、無指定区域 周辺土地利用：商・住・工・農の混在地区					
敷地面積に対する緑地等の割合	緑地	32%	緑地以外の 環境施設	1%未満	合計	32%
緑地等の種別面積割合	自然型 樹群・樹林	12%	整形型 樹群・樹林	4%	単木・列状 植栽地	2%
	地被植物	73%	花壇		その他	
	緑地合計	100%	緑地以外の 環境施設	1%未満	緑地等の 総面積	47,605 m ²
緑地等の所在地別割合	敷地境界 沿い	29%	作業棟周辺	3%	その他	

スターライト工業株式会社 栗東事業所



緑化概要

スターライト工業株式会社栗東事業所は、敷地内に池や「鎮守の森」と呼ばれる森があり、高さ25mになる大木も並んでいる。また、敷地境界付近にあるメタセコイアやサクラ、敷地内にあるシンボルツリーのシダレエンジュ並木は、来客者や地域の方々の目を楽しませている。さらに、敷地内広場を利用し、従業員の家族や地域住民を招いて夏祭りを開催するなど、地域との交流を深めている。（写真：池とその周辺の景観）

工場所在地	〒520-3004 滋賀県栗東市上砥山2222					
工場代表者	執行役員 栗東事業所 所長 林 克己					
担当窓口	栗東総務・人事課					
工場の操業開始年月	1961年6月	主たる業種名（主要製品名）		プラスチック製品製造業（産業機器部品・ヘルメット他）		
工場の敷地面積	118,766 m ²	建築面積		25,614 m ²		
周囲の状況	用途地域：市街化調整区域		周辺土地利用：住宅地区、農地、森林・林地			
敷地面積に対する緑地等の割合	緑地	41%	緑地以外の環境施設	5%	合計	46%
緑地等の種別面積割合	自然型樹群・樹林	60%	整形型樹群・樹林	22%	単木・列状植栽地	
	地被植物	5%	花壇	1%	その他	
	緑地合計	89%	緑地以外の環境施設	11%	緑地等の総面積	54,314 m ²
緑地等の所在地別割合	敷地境界沿い	37%	作業棟周辺	9%	その他	

大塚テクノ株式会社 本社・鳴門工場



緑化概要

大塚テクノ株式会社 本社・鳴門工場は、「ファクトリーパーク」をコンセプトに緑化を推進しており、サクラやハゼなどの四季折々の樹木によって周辺地域と融和している。緑地は隣接した小高い山の緑をほどよく残すなど、人工的な緑と自然の緑の調和を図っている。また、県民と企業・団体が共に森を支える「とくしま協働の森づくり事業」への参加など、工場外でも緑化活動を行っている。（写真：境界から見た本社の様子）

工場所在地	〒771-0360 徳島県鳴門市瀬戸町明神字板屋島120-1					
工場代表者	取締役管理本部長 兼 人事総務部長 大久保 誠司					
担当窓口	管理本部人事総務部					
工場の操業開始年月	1985年12月	主たる業種名（主要製品名）		プラスチック製品製造業（医療用プラスチック容器部材精密成形品）		
工場の敷地面積	43,320 m ²	建築面積		8,371 m ²		
周囲の状況	用途地域：工業専用地域		周辺土地利用：工業団地			
敷地面積に対する緑地等の割合	緑地	29%	緑地以外の環境施設	3%	合計	32%
緑地等の種別面積割合	自然型樹群・樹林	48%	整形型樹群・樹林		単木・列状植栽地	
	地被植物	2%	花壇	5%	その他	35%
	緑地合計	90%	緑地以外の環境施設	10%	緑地等の総面積	13,985 m ²
緑地等の所在地別割合	敷地境界沿い	28%	作業棟周辺	1%	その他	3%

宮崎キャノン株式会社



緑化概要

宮崎キャノン株式会社は、従業員の健康増進を図ることを目的に遊歩道(散策路)をつくっており、敷地内に存在する里山の中をゆっくり歩きながら森林浴ができる最適な環境が整っている。それに加え、たくさんの花々が咲いて里山の風景に彩を添えているほか、クスの木をはじめタイサンボク、ヤマザクラ、メタセコイアなどの巨木が立ち並んでいるなど、美しい景観を創出している。(写真：『タイサンボク』を軸として広がる緑地)

工場所在地	〒884-8611 宮崎県児湯郡高鍋町大字南高鍋11700-1					
工場代表者	代表取締役社長 丸山 裕司					
担当窓口	人事部 施設環境課					
工場の操業開始年月	2019年4月	主たる業種名 (主要製品名)		情報通信機械器具製造業 (デジタルカメラ)		
工場の敷地面積	265,952 m ²	建築面積		46,302 m ²		
周囲の状況	用途地域：未指定		周辺土地利用：農地			
敷地面積に対する緑地等の割合	緑地	47%	緑地以外の環境施設	6%	合計	54%
緑地等の種別面積割合	自然型樹群・樹林	41%	整形型樹群・樹林		単木・列状植栽地	3%
	地被植物	44%	花壇		その他	
	緑地合計	88%	緑地以外の環境施設	12%	緑地等の総面積	142,999 m ²
緑地等の所在地別割合	敷地境界沿い	44%	作業棟周辺	10%	その他	



令和4年度

全国みどりの工場大賞
National Award for Greenery Factory

日本緑化センター会長表彰

株式会社ウラノス(三星グループ)



日本緑化センター会長表彰



所在地	〒501-6228 岐阜県羽島市正木町不破一色字堤外898				
代表者	代表取締役 岩田 真吾				
担当窓口	社長室				
団体の設立年月	1956年8月	団体の構成員数	3社		
工業団地等の名称	三星グループ				
住所	〒501-6228 岐阜県羽島市正木町不破一色字堤外898				
工業団地等の全体面積	41,592 m ²	主な業種	不動産賃貸業・製造業 ・倉庫業		
入居企業数	5社	団地就業者数	92人		
管理している緑地等面積	11,065 m ²	管理面積の割合	27%		
年間作業の延べ面積合計	11,065 m ²	年間管理 作業回数	1回	緑地等の 管理年数	66年
緑化概要	<p>株式会社ウラノスは、敷地内の緑化は必要だから最低限必要というのではなく、そこで働く従業員はもちろん、この地域で事業を営むうえで大切な資源であると考えている。緑地のうち、芝生地やアニマル除草部分等の一部の敷地については、入居企業従業員や地域住民に開放しており、地域住民も招いてイベントを開催したり、アニマル除草を担っているヒツジと触れ合うこともできる。</p> <p>(写真：三星ガーデン全景)</p>				

株式会社IHI原動機 太田工場



緑化概要

株式会社IHI原動機は、豊かな地球環境の保全と社会の持続可能な発展に貢献することを環境基本方針に掲げている。南側道路沿いには、太田市のシンボル木であるマツを多く植栽し、街路樹のようにきれいな景観を形成している。敷地内に池を整備して鳥類の保護活動の場としているほか、市の木や花であるイチヨウやカエデ、ツツジを多く植栽し、市が進めるイメージづくりに貢献している。

(写真：桜満開の事業所)

工場所在地	〒373-0847 群馬県太田市西新町125-1					
工場代表者	太田地区統括責任者 佐久間 武明					
担当窓口	工場管理部					
工場の操業開始年月	1976年12月	主たる業種名 (主要製品名)		輸送用機械器具製造業 (内燃機関・船用推進装置)		
工場の敷地面積	151,562 m ²	建築面積		47,403 m ²		
周囲の状況	用途地域：工業地域		周辺土地利用：工業団地			
敷地面積に対する緑地等の割合	緑地	26%	緑地以外の環境施設	8%	合計	34%
緑地等の種別面積割合	自然型樹群・樹林	38%	整形型樹群・樹林	2%	単木・列状植栽地	
	地被植物	35%	花壇		その他	
	緑地合計	75%	緑地以外の環境施設	25%	緑地等の総面積	51,548 m ²
緑地等の所在地別割合	敷地境界沿い	22%	作業棟周辺	3%	その他	8%

東レ株式会社 三島工場



緑化概要

東レ株式会社三島工場は、周辺環境との調和を意識し、「東レ理念」における企業行動指針に沿って環境方針を策定し、三島工場全体で環境マネジメント活動を推進している。「鎮守の森」方式による緑化推進を採用し、三島大社や箱根山麓から採取したドングリを育成し、敷地の外周部への植樹を行った。植樹した樹木は、今日には高木となり、JR三島駅前の道路と工場の緩衝帯となっている。

(写真：鎮守の森（構内）)

工場所在地	〒411-8652 静岡県三島市4845番地					
工場代表者	工場長 平岡 俊彦					
担当窓口	環境保安課					
工場の操業開始年月	1958年3月	主たる業種名（主要製品名）		化学工業 (繊維、フィルム、医薬品)		
工場の敷地面積	313,112 m ²	建築面積		126,797 m ²		
周囲の状況	用途地域：工業地域		周辺土地利用：商・住・工混在地区			
敷地面積に対する緑地等の割合	緑地	17%	緑地以外の環境施設	1%	合計	18%
緑地等の種別面積割合	自然型樹群・樹林	19%	整形型樹群・樹林	14%	単木・列状植栽地	
	地被植物	59%	花壇		その他	
	緑地合計	92%	緑地以外の環境施設	8%	緑地等の総面積	58,073 m ²
緑地等の所在地別割合	敷地境界沿い	12%	作業棟周辺	6%	その他	

株式会社ティラド 滋賀製作所



緑化概要

株式会社ティラド滋賀製作所は、すべての事業領域・活動において地球環境の保全を進めるための『環境基本方針』を定め、生物多様性の取組を実施している。敷地内には、イロハモミジ、シャクナゲ、サクラ等の在来種を植栽しているほか、自由散策路「憩いの道」を整備して、端材を利用した木製チップを利用するなど、持続可能な自然保護を推進し、憩いの場を創出している。(写真：緑豊かな滋賀製作所)

工場所在地	〒527-8508 滋賀県東近江市五智町297番地					
工場代表者	所長 久保田 正広					
担当窓口	人事総務グループ					
工場の操業開始年月	1969年4月	主たる業種名 (主要製品名)		輸送用機械器具製造業 (自動車用各種熱交換器)		
工場の敷地面積	112,814 m ²	建築面積		49,981 m ²		
周囲の状況	用途地域：工業地域		周辺土地利用：工場地区			
敷地面積に対する緑地等の割合	緑地	20%	緑地以外の環境施設	5%	合計	25%
緑地等の種別面積割合	自然型樹群・樹林	40%	整形型樹群・樹林	15%	単木・列状植栽地	15%
	地被植物	8%	花壇	1%未満	その他	2%
	緑地合計	80%	緑地以外の環境施設	20%	緑地等の総面積	28,236 m ²
緑地等の所在地別割合	敷地境界沿い	20%	作業棟周辺	5%	その他	

東洋ビジュアルソリューションズ株式会社 守山製造所



緑化概要

東洋ビジュアルソリューションズ株式会社守山製造所は、敷地境界の景観に考慮した緑地の整備を進めており、従業員や来客者だけでなく地域住民の目も楽しませている。また、びわ湖の日の湖岸清掃活動等に参加するなど、社会貢献活動も積極的に実践している。さらに、コージェネレーションシステムの導入による廃熱を利用した省エネなど、環境負荷の低減にも積極的に取り組んでいる。

(写真：田園風景を考慮した境界の景観)

工場所在地	〒524-0051 滋賀県守山市三宅町436-1					
工場代表者	製造所長 仁科 博喜					
担当窓口	管理部 設備環境課					
工場の操業開始年月	2017年9月	主たる業種名 (主要製品名)		化学工業 (レジストインキ)		
工場の敷地面積	50,422 m ²	建築面積		16,376 m ²		
周囲の状況	用途地域：市街化調整区域			周辺土地利用：農地		
敷地面積に対する緑地等の割合	緑地	22%	緑地以外の環境施設	1%	合計	23%
緑地等の種別面積割合	自然型樹群・樹林		整形型樹群・樹林	38%	単木・列状植栽地	1%未満
	地被植物	56%	花壇		その他	
	緑地合計	94%	緑地以外の環境施設	6%	緑地等の総面積	11,749 m ²
緑地等の所在地別割合	敷地境界沿い	20%	作業棟周辺		その他	3%